

2020年11月10日

携帯型ガスリーク検知器「MoLeTELL®」水素ガス検知用を新たに展開
～防爆認証を取得、低濃度から高濃度までの水素ガス検知に対応～

このたび日清紡ホールディングス株式会社では、携帯型ガスリーク検知器「MoLeTELL®」の防爆認証を取得し、従来のヘリウムガスリーク検知器に加え、水素ガスリーク検知器をラインナップしました。

水素社会の発展のためには、水素インフラや燃料電池から漏洩する水素ガスを早期に検知することが重要となります。MoLeTELL®は検知方式に超音波式を採用しているため、水素ガスが高濃度でも高湿度の環境においても瞬時にガス漏れ箇所の検知を可能にします。

1. 概要

MoLeTELL®は、小型・軽量で利便性のあるヘリウムガスリーク検知器として、製造設備などのガス配管のリーク検知用途や、目視によるウエット試験（発泡・水没）からドライ試験への移行を可能にしています。さらに、リーク量の数値化機能により、品質管理の精度向上に貢献します。

新たにラインナップに加えた水素ガスリーク検知器は、低濃度から高濃度までの水素ガスを1台でリアルタイムに検知出来ます。また、触媒を使用していないため、触媒毒となるNOx（窒素酸化物）、SOx（硫黄酸化物）などの影響を受けず、測定環境（温度、湿度）を同時に測定することにより、幅広い環境下で精度の高い計測を可能にしております。さらに吸引式と拡散式の2方式が使用可能なため、漏れ箇所の特定だけでなく濃度測定等様々な用途での利用が可能です。

水素ガスリーク検知器は、2020年12月より試験販売を開始します。



写真は拡散式（オプション）装着

2. 特長

- (1) 触媒不使用 : 検出部の耐久性が高く、リアルタイム検知が可能
- (2) 広い検出濃度範囲 : 0.03~20vol%^{※1} (低~高濃度まで1台で測定可)
- (3) 吸引式/拡散式^{※2}機能搭載 : ガス漏れ箇所特定と雰囲気測定が1台で可能
- (4) 広範囲な計測環境 : -20~50℃、湿度 最大 95%RH (40℃)
- (5) 無線機能搭載 : 取得データをスマートフォン^{※2}に転送、数値・グラフ表示およびデータ保存、PCへのデータ転送が可能
- (6) 防爆認証取得 : 本質安全防爆構造 Ex ia IIC 250℃(T2) Ga
- (7) 対象ガス^{※3} : 水素、ヘリウム

※1 吸引式の場合

※2 オプション

※3 他のガス種 (アンモニア、メタン、気化したガソリン等) についてはご相談ください

3. その他

JASIS2020 (最先端科学・分析システム&ソリューション展) に MoLeTELL® を出展します。

期間: 11月11日(水)~13日(金)

会場: 幕張メッセ国際展示場

場所: 株式会社セントラル科学貿易 ブース番号: 5A-304

以上

製品に関するお問い合わせ先

日清紡ホールディングス株式会社 新規事業開発本部

TEL 03-5695-8885